

平成29年度 施策評価表

課・グループ名	都市整備課土木グループ
---------	-------------

作成年月日：平成30年 9月28日

施策名	5-(1)-② 公園の管理		
1. 施策の現状分析及び展開方向			
政策・施策の体系	大項目	中項目	小項目
	5. 安心して楽しく暮らせる快適な生活環境のまちづくり	(1) みどりあふれる快適な都市環境づくり	②公園の管理
①施策のねらいと展開方向	● 遊具等を安全に使用できるよう公園施設の改築更新を行います。		
②施策の現状と課題	現 状	課 題	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市公園は27箇所84.33haが整備されています。うち26箇所は指定管理者により効率的、効果的に管理されていますが、公園施設の老朽化が見られます。 ● 都市公園には、水辺や自然とふれあえる公園、キャンプが出来る公園、パークゴルフ等運動施設を備えた公園があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民が安全・安心に利用出来るよう遊具等の点検、整備、改修が必要となっています。 ● 公園施設長寿命化計画に基づき、遊具等の改築更新が必要とされています。 	

2. まちづくりの成果指標の設定、達成状況										
① 成果指標	設定の意図			まちづくりの成果指標名			数値化			
	・現在の都市公園を維持していくため、都市公園設置箇所数を代替指標として設定した。			成果指標 (総合計画・施策評価)			可能	可能		
							不可能	不可能		
				代替指標 ※成果指標がない場合			○	未計測		
				都市公園設置箇所数			○	可能		
			○	可能						
※施策目的(施策の意図)の達成状況を把握するための指標を記載しています。										
②指標データ	単位	過年度実績			評価年度	目標年度	達成率増減の理由			
		H26	H27	H28	H29	H33				
目 標	箇所	27	27	27	27	27	都市公園を住民が安全・安心に利用出来るよう遊具等の点検、整備、改修を行い維持に努めている。			
実 績	箇所	27	27	27	27	27				
達成率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0				
評価視点		評価結果				理由、課題・問題点				
③施策の達成状況		A 計画目標に向けて順調に推移 (目標達成は十分に可能である)				施策の達成度	都市公園は指定管理者により効率的、効果的に管理されているが、公園施設の老朽化が見られるため、公園施設長寿命化計画に基づいた、計画的な遊具等の改築更新を行う。			
		B 計画目標に向けて概ね順調に推移 (目標達成は可能である)								
		C 計画目標に向けての進捗はやや遅れている (目標達成が遅れる可能性がある)				A				
		D 計画目標に向けての進捗は遅れている (目標達成は難しい)								

3. 施策を構成する事務事業の評価

【種類】事務事業の種類	【必要性】事務事業の必要性	【妥当性】町の関与の妥当性
(1) 自主事業(自主)	(1) 町が保障する町民生活の最低水準に関わるもの	(1) 町が実施主体となり、企業等が補完的な役割を行う事業
(2) 施設管理事業(施管)	(2) (1)を超えるサービスで町民ニーズが大きいと考えられるもの	(2) 実施主体は企業や町民団体等が適当であり、市が補完的な役割を担う事業
(3) 経常的事務(経常)	(3) (1)を超えるサービスで町民ニーズが小さいと考えられるもの	(3) 企業や町民団体等による実施が妥当な事業
(4) ハード事業(ハード)		

①事務事業評価結果											施策への 貢献度 <高い> <普通> <低い>		
事業 番号	事務事業名	種 類	所 管 課 名	成 果 指 標	評価年度(H29)		事 務 事 業 の 内 容	必 要 性	妥 当 性	事 務 事 業 評 価 結 果 (方 向 性)		事業費(千円)	
					目 標	単 位						H29実績	H30予算
					実 績								
1	公園施設管理事業	(2)	都市整備課	管理不足による施設の不全箇所	0	箇所	都市公園の管理を指定管理者とする。また、遊具等公園施設の修繕を行う。	I	I	1 現状のまま継続	32,589	普通	
					0	箇所					31,900		
2	公園施設改築更新事業	(4)	都市整備課	改築更新公園数	1	箇所	長寿命化計画に基づき、施設の改築・更新を行い、施設の安全性を確保するとともに改築更新費用の平準化を図る。	II	I	1 現状のまま継続	12,755	高い	
					1	箇所					7,020		
3													

年度別施策全体の事業費合計(千円)	
H29事業費	45,344
H30予 算	38,920

②H30に実施した新規事務事業					
	実施計画	実施主体	事務事業名	事務事業の内容	H30予算(千円)
1					
2					
3					

評価視点	評価結果	理由・問題点
③事務事業の妥当性 (手段は妥当か)	A 効果的な事業構成である。 (現状のまま継続する)	引き続き指定管理者による管理とする。 今後においても長寿命化計画に基づき計画的に整備を実施するとともに、各公園の状況を確認しながら対応(整備)を実施する。
	B 概ね効果的な構成である。 (一部見直し等の余地がある)	
	C あまり効果的な事業構成はない。 (見直し等の余地が大きい)	
	D 事業構成に問題がある。 (抜本的な見直し等が必要である)	
	事業構成の 妥当性	A

4. 今後の方向性 ※外部評価 (行政評価委員会)										
①総合評価 (今後の展開、 事業の見直し等) 委員会評価	【評価】 特に課題とすべき指摘事項はない。	事業の 方向性 優先度 A~D (ランク)	事業番号						平成30年度以降 の予算の方向性	
			A							
			B	1	2					拡大
			C						○	維持
			D							縮小